

公益社団法人 大阪府臨床検査技師会
2023 年度第 11 回（2 月）理事会議事録

- ◇日 時： 2024 年 2 月 8 日（木）19 時 00 分～20 時 45 分
- ◇会 場： Web 会議併用（公益社団法人 大阪府臨床検査技師会 事務所）
- ◇出席者： （事務所参加）増田、上田、山西、梶、山田、安保、岡本、谷川、上地、
赤木、是永、堀田、佐藤、豊田、藪、喜舎場、柴監事、井戸田監事、
高田参与、竹浦参与
（Web 参加）竹村
- ◇欠席者： 久保田、
- ◇議 長： 増田

本理事会は Zoom 会議システムを用いて理事会を開催する旨を宣言し、意見表明が互いに行えることを確認し議案の審議に入った。

【 討議内容 】

I. 行動報告（1 月分）

日	行動内容	役員名
4	大阪新年互礼会	増田
5	大阪府医師会新年互礼会	増田
7	令和 6 年大臨技新年互礼会	増田、上田、梶、山田、安保、岡本、谷川、上地、 竹村、佐藤、是永、堀田、藪、赤木、喜舎場 豊田、井戸田、高田、竹浦
7	大阪府柔道整復師会新年互礼会	増田
7	大阪府歯科技工士会新年互礼会	山田
9	病院関係 5 団体合同新年互礼会	梶
9	第 7 回大臨技医学検査学会 実行委員 会	安保 佐藤 増田 藪 (Web) 上田 喜舎場 是永 豊田

11	理事会	増田、山西、上田、梶、山田、安保、岡本、上地、竹村、佐藤、是永、堀田、藪、赤木、喜舎場、豊田 柴、高田、竹浦 (Web) 谷川
14	兵庫県臨床検査技師会創立 70 周年記念祝賀会	増田
14	第 7 回大臨技医学検査学会 会場下見	増田、是永
14	大阪府作業療法士会新年互例会	安保
15	第 7 回大臨技医学検査学会 実行委員会	安保 佐藤 (Web) 上田 喜舎場 是永 豊田、藪
16	渉外部会	梶、赤木、喜舎場、岡本 (Web) 上田
17	総務庶務・広報編集・会計部会	梶、上地、佐藤、是永、藪、喜舎場、豊田 (Web) 山田
18	MTJ 取材打合せ	増田 (Web) 山田
18	日臨技 CRC 研修会事前打合せ会議	(Web) 山田
19	組織部会	谷川、是永 (Web) 藪、上田
20	大放技・大臨技合同フォーラム	増田、上田、梶、山田、岡本、上地、赤木、喜舎場、豊田
23	令和 5 年度健活おおさか推進府民会議総会	上田
24	2024 年度大臨技予算審議会	増田、山西、上田、梶、上地、山田、安保、竹村、柴、井戸田 (Web) 岡本、谷川
24	常務理事会	増田、山西、上田、梶、山田、安保
25	第 7 回大臨技医学検査学会 実行委員会	安保、是永、藪、豊田 (Web) 上田、竹村、喜舎場

26	日臨技賀詞交換会	増田、高田
27	日臨技全国会長会議	増田、高田
27	日臨技理事会	高田
28	タスク・シフト/シェア講習会	谷川、是永、藪、豊田
30	第7回大臨技医学検査学会 実行委員会	増田、梶、安保、佐藤、是永 (Web)上田、竹村、喜舎場、藪、豊田

II. 経過報告

1. 事務局

〈総務庶務部〉（報告者：梶副会長）1月17日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）令和6年新年互礼会後について報告した。
- （2）備品管理台帳について検討した。
- （3）2024年度学生カード会員証について検討した。
- （4）送料価格比較について検討した。
- （5）記念誌「年輪Ⅶ」進捗について検討した。
- （6）3月会議開催日について報告した。
- （7）大臨技議決権行使サイトについて検討した。

〈広報編集部〉（報告者：山田常務理事）1月17日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）大臨技ニュース1月号 Web 版を発行した。
- （2）大臨技ニュース2月号（第421号）の編集作業を行った。
- （3）ホームページの更新を随時行った。

2. 財務局

〈会計部〉（報告者：山西副会長）1月17日（水）Web 会議併用にて開催した。

- （1）事務員12月給与を支給した。
- （2）R6年度予算案を作成した。

3. 事業局

〈渉外部〉（報告者：上田副会長）1月16日（火）Web 会議併用にて開催した。

- （1）2023年度大放技大臨技合同フォーラムについて確認した。
- （2）2023年度献血推進活動（通算61回）について確認した。
- （3）第3回大臨技疾患予防セミナーについて検討した。
- （4）第19回府民健康フォーラム開催時期について検討した。
- （5）理事会報告を行った。

〈組織部〉（報告者：上田副会長）1月19日（金）Web 会議併用にて開催した。

- （1）タスク・シフト/シェア講習会の開催状況について報告した。
- （2）タスク・シフト/シェア講習会受講後アンケートについて共有した。
- （3）認知症講習会について共有した。
- （4）新入会員研修会について検討した。
- （5）大臨技災害対策マニュアルの改訂について検討した。

〈学術部〉（報告者：安保常務理事）開催なし

- （1）第7回大臨技医学検査学会についての協力要請を行った。

〈精度管理部〉（報告者：竹村理事）1月26日（金）メール会議を行った。

- （1）標準化サーベイ報告書発行の検討をした。
- （2）標準化サーベイ報告会について検討をした。
- （3）来年度の活動について検討した。

III. 報告事項

1. 職務執行状況報告について（会長・副会長・常務理事）

（1）増田会長、山西副会長、梶副会長、上田副会長、山田常務理事、安保常務理事より職務執行状況についてそれぞれ報告が行われた。

（2）2024年1月における役員行動報告・役員各部報告があった。

2. 2024年1月事業開催状況報告について（梶副会長）

（1）上記について資料が示され確認した。

3. 2023年12月予算執行状況について（柴監事）

（1）それぞれの部門予算に対しての平均執行率はおおよそ83%である。

（2）年間予算に対しては64%しか費やされていないので残額の予算の執行をお願いした。

4. 日臨技全国会長会議について（増田会長）

（1）能登半島沖地震の災害状況の報告があり、穴水病院の技師が1名不足しており募集している。

（2）DVT 検診活動の予定があるとのことで生理検査部門にお願いする。

5. 2024年度大臨技ニュースへの広告掲載について（山田常務理事）

（1）富士フィルム和光純薬株式会社（6か月）とアボットジャパン合同会社（1年間）の申し込みがあった。

（2）3社以上の広告掲載依頼があった場合はバナー広告を検討しており、価格は2万円程度を考えている。2025年度からはバナー広告募集もしたいので総務庶務部会で検討を続ける。

6. 議決権行使の電子化について（山田常務理事）

（1）通信費の値上がりのためできれば定時総会の議決権行使の電子化を2024年度

から実行させたい。

(2) シンカネット社は2024年度より対応ができると回答があったがテスト期間を設けてから実行したい。次回の理事会開催日が期限リミットとなると考えられる。

7. 日臨技地域ニューリーダー研修について (藪理事)

(1) 1月20・21日に研修会にてWeb講習を受講し、日臨技・地臨技の活性化についてグループワークを行ったと報告された。

8. 健活おおさか推進府民会議について (上田副会長)

(1) 1月23日に参加した。

9. 2023年度第1回役員候補者選出委員会より (増田会長)

(1) 2月1日に委員7名と増田会長、梶副会長が出席し、委員長に吉本勝美氏が選任された。

(2) 役員候補者選出についての会員公示を2024年3月号大臨技ニュースに掲載すると報告された。

(3) 全理事は2024年度定時総会までに役員辞任届を提出すること。

(4) 次回は4月25日開催予定である。

10. 物品借用申請書の承認について (梶副会長)

(1) 大臨技医学検査学会より点滴静注シミュレータVライン他3点の借り入れ申請が出ていると報告があった。日臨技の物品であり借用の可否を日臨技に確認する。

(2024年2月9日日臨技事務局白石氏よりメールにて貸与許可あり)

11. 備品管理台帳について (梶副会長)

(1) 1月26日に備品管理台帳に掲載されている備品の所在場所の確認が全て終わったと報告された。

12. 日臨技より (高田参与)

(1) タスク・シフト/シェア実技講習会の開催要項で当初は会費納入者50名で開催するとされていたが申し込み50名で開催することに変更になった。

(2) 全国学会は2026年9月23~27日に幕張メッセにて青森県の担当で開催予定である。IFBLS2026も同時開催の予定である。

13. その他

(1) 2024年度委員委嘱状 (上田副会長)

・委員委嘱状が必要な場合はメールを送付するので様式の提出をお願いする。

(2) 日臨技理事について (増田会長)

・高田参与に継続して務めていただくことになったと報告された。

IV. 議 題

1. 2024年度予算について (山西副会長)

(1) 各部門より提出された予算書から収支相償で-3,575,000円、公益目的事業比率

63%となり公益指標に問題はない。

(2) 全体では2,439,000円の赤字であり純資産が減少することになる。

(3) 公益認定時には170万円程度であった会議費が増加傾向にある。

全ての会議費を2割削減して予算書を作成し直し各部門へ運用について周知を徹底することで承認された。

(4) 公益・共益・法人管理の費用の支出を抑える努力をする。

2. 2024年度事業計画について（上田副会長）

(1) 「セミナー」「講演会」「講習会」の記載方法や参加費の表記についてどのようにするか検討した。

(2) 予定参加人数は会員と非会員の合計で記載する。

3. 令和6年度新年互礼会の報告並びに令和7年度新年互礼会の開催について（上地理事）

(1) 予算170万円で支出は1,695,060円であり予算通りで実施できた。

(2) 一般会員や部門員の参加が少なかったのは開催日・時間に原因があることも考えられる。次年度は2025年1月13日（月）12時開催の予定とする。

(3) 来賓の挨拶について過年度指摘されたことについて今年度は変更して行った。

(4) 余暇については昨年度ふたつ行ったが時間がタイトであったので今年はマジックショーのみとしたのでスムーズに進行できた。

4. 令和6年度日臨技近畿支部医学検査学会について（上田副会長）

(1) 特別企画に蓬萊氏の招聘を考えており講師費25万円が承認された。

(2) 趣意書案を作成した。修正があれば2月20日までに役員メールで連絡してほしい。

(3) 日臨技企画は基調講演その他2企画を予定している。

(4) 実行委員会の日程は改めて連絡する。

5. MTJ 関連について（増田会長）

(1) 従来は紙面発行であったがメール配信に重点を置き、名刺サイズの広報用紙を大臨技医学検査学会で配布したいと申し出があり承認された。

(2) ホームページへのバナー掲載の申し出については費用や掲載場所を検討後に返答する。

(3) 会長から業界誌で臨床検査技師についての発信をしているのは現在MTJのみであるので臨床検査技師に広めていきたいとの意向であると話があった。

6. 災害マニュアルの改訂について（藪理事）

(1) 地区で情報収集しスプレッドシートを活用する。

(2) 次回の理事会で承認を得る予定なので内容の確認をお願いした。

(3) 災害対策本部の訓練を組織部主導で検討することが承認された。

7. 会長賞の推薦について（上地理事）

(1) 会長賞の表彰者5名が紹介され賞状文面を確認し承認された。

- (2) 図書カードと賞状ファイルを準備している。
8. タスク・シフト/シェア講習会受講後の業務形態変化調査について（谷川理事）
- (1) 受講施設の所属長に受講後の業務変化（超音波造影剤投与、連続皮下グルコース測定、内視鏡生検、静脈路確保）についてアンケートを行いたいとのことで内容を確認して承認された。
- (2) 受講人数・受講費用についての回答も追加することを検討する。
- (3) 近畿支部医学検査学会で報告したいと考えている。
- (4) 発送方法については具体的にもう少し検討する。
9. 後援申請およびホームページへの掲載依頼について（梶副会長）
- (1) 2024年6月29～30日開催の第44回近畿作業療法学会より後援依頼があり承認された。
- (2) 2024年5月11日開催の第16回日本医療マネジメント学会大阪支部学術集会より後援依頼があり承認された。
- (3) シスメックス株式会社より第46回シスメックス学術セミナーについてホームページの掲載依頼があったが企業開催の依頼であるので承認されなかった。
10. 大放技との交流イベントについて（梶副会長）
- (1) 3月16日ソフトボールを予定している。
11. その他
- (1) 大臨技医学検査学会について（安保常務理事）
- ・現在の参加登録者数は305名であり追加の参加呼びかけのお願いをした。
 - ・実務委員の説明会を2月9日に行うので出来る限り参加してほしい。
 - ・幕間スライドに日臨技近畿支部医学検査学会、日本医学検査学会、日本臨床化学会近畿支部総会、日本臨床検査医学会学術集会、生物試料分析科学会年次学術集会などの広報が承認された。
- (2) 日臨技関連会議について（増田会長）
- ・日臨技認定救急検査技師試験問題についての会議を3月10日に大臨技事務所で行いたいと申し出があり承認された。